

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号 : 030152402

病院施設番号 : 030152 臨床研修病院の名称 : 国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター

臨床研修病院群番号 : 臨床研修病院群名 :

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	国立国府台医療センター 初期臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	当病院の初期臨床研修は総合的な臨床能力の修得を第一の目的としているため、プログラムに以下の特色がある 1) 精神科、児童精神科、心療内科の揃った総合病院で、身体疾患と精神疾患の両方が研修できる。 2) 内科は臓器別診療科の垣根を越えたチーム診療を研修できる。 3) 救急・産婦人科研修は規模と地域が異なる国立国際医療センターで研修を行う。 4) 自由選択期間を長く確保し志望に応じた研修計画を組むことができる。 5) 臨床研究を支援する体制が整っており積極的な指導を受けることができる。				
3. 臨床研修の目標の概要	プライマリケアに対応できる幅広い基本的臨床能力（知識・技能・態度）を修得するのみならず、医師としての望ましい人格を涵養し、全人的医療の実践が可能な医師を養成することを到達目標としている。				
4. 研修期間	（ 2 ） 年 （原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 後期臨床研修医（レジデント）として引き続き研修可能				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030152	国立国府台医療センター	28週	4週
	救急部門	030208 030152	国立国際医療センター 国立国府台医療センター	4週	
	地域医療		大野中央病院 さくらライフクリニック 吉岡医院 吉野内科・神経内科医院 金町駅前脳神経外科 聖心醫院 やごうクリニック 渡辺医院 やまが在宅クリニック 鈴木医院	4週	一般外来 2週 在宅診療 2週
	外科	030152	国立国府台医療センター	16週	1週

	<u>小児科</u>	030208 034560	国立国際医療センター 国立病院機構下志津病院 柏厚生総合病院	<u>4 週</u>	<u>2 週</u>
		030158	松戸市立総合医療センター	<u>8 週</u>	<u>4 週</u>
	<u>産婦人科</u>	030208	国立国際医療センター	<u>4 週</u>	
	<u>精神科</u>	030152	国立国府台医療センター	<u>4 週</u>	
	<u>一般外来</u>	030152	国立国府台医療センター	<u>4 週</u>	
病院で 定めた 必修 科目	<u>麻酔科</u>	030152	国立国府台医療センター	<u>6 週</u>	
				<u>週</u>	
				<u>週</u>	
				<u>週</u>	
選択 科目	備考④	030152	国立国府台医療センター	<u>26-34 週</u>	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低〇週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大〇週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約〇〇回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・〇〇週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・〇〇科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること。

①内科については、「統合内科」16 週間、「消化器・肝臓内科」8 週間、「心療内科」4 週間とする。
※統合内科＝総合内科、糖尿病・内分泌代謝内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ・膠原病科の合同ローテーション

②「救急」については原則 4 週間として残りの期間は当院での当直を 40 日以上とする（月 4 回）

③必修科目の外科については、「外科」が 8 週、「整形外科」が 4 週、残り 4 週は「脳神経外科」「泌尿器科」「眼科」「耳鼻咽喉科」の中から 1 つを選択。

④選択科は、当院で選択できる診療科は「眼科」「耳鼻咽喉科」「放射線科」「病理」「統合内科」「消化器・肝臓内科」「心療内科」「外科」「脳神経外科」「泌尿器科」「整形外科」「精神科」「麻酔科」「救急科」「児童精神科（2 年目のみ）」とする。

⑤救急部門（必修）における麻酔科の研修期間なし

⑥一般外来の研修を行う診療科・・・地域医療・統合内科・外科・小児科

- * 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号：030152	臨床研修病院の名称：国立国府台医療センター
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次、二年次）：いずれかに○

プログラム番号 030152402

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 ＊２	１～ ４週	５～ ８週	９～ １２週	１１～ １６週	１７～ ２０週	２１～ ２４週	２５～ ２８週	２９～ ３２週	３３～ ３６週	３７～ ４０週	４１～ ４４週	４５～ ４８週	４９～ ５２週
国府台医療センター (030152)	内科	4 4 4 4	4 4 3 3	3 3 2 2	2 2 3 3	3 3 1 1					1 1	1 1		
国府台医療センター (030152)	精神科					1 1 1 1 1 1	1 1		1 1 1 1		1 1 1 1			
国府台医療センター (030152)	麻酔科	2 2 2 1	1 1											
国府台医療センター (030152)	外科				1 1 1 1 1 1	1 1		1 1 1 1 1 1	1 1					
国立国際医療センタ－ (030208)	救急科	1 1 1 2	2 2		2 2 2 2 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1							
国立国際医療センタ－ (030208)	産婦人科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1								
	選択科	2 2 2 2	2 2 5 5	5 5 2 2	2 2 3 3	3 3 5 5	6 6 6 6	6 6 3 3	3 3 5 5	5 5 8 8	8 8 6 6	6 6 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0
	小児科		1 1 1 1 2 2	2 2		2 2 2 2 1 1	1 1 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 1 1	1 1 1 1	1 1		
	地域医療						2 2 2 2 3 3	3 3 3 3	3 3		2 2 2 2	2 2		

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。